

令和5年2月27日

保護者 各位

岡山県立東備支援学校
校長 清水 珠希

令和4年度 学校評価アンケートの結果について（報告）

昨年実施した学校の教育活動に関する保護者アンケートでは、お忙しい中、ご回答くださいまして誠にありがとうございました。このアンケート結果及び自由記述でいただいた貴重な意見に対する回答を別紙のとおり報告いたします。アンケート結果を真摯に受けとめ、学校教育の充実を図ってまいりますので、今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和４年度学校評価アンケート項目

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

No.	評 価 内 容
1	学校は、教育目標や経営方針がよく分かるように説明している。
2	学校は、障害や発達に応じたきめ細かい指導や合理的配慮を行っている。
3	子どもは、学校に行くことを楽しんでいる。
4	学校は、一人一人に合った学習内容や教材を準備している。
5	学校は、体験的活動を多く取り入れている。
6	学校は、一人一人の実態に合わせて個別学習や集団での学習などを行っている。
7	教員は、情報を共有してチームで指導・支援を行っている。
8	学校は、様々な学校行事で子どもが力を発揮できる場面をつくっている。
9	学校は、進路や福祉サービスについて必要な情報を収集し、提供している。
10	教員は、一人一人の人権を尊重した指導や支援を行っている。
11	学校は、子どものプライバシーに配慮している。
12	学校は、健康管理や疾病予防、事故防止に取り組んでいる。
13	学校は、整理整頓や清掃ができている。
14	学校は、安全に学習や生活ができるように施設や設備を整備している。
15	教員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画で、課題や取組を明確に示している。
16	教員は、連絡帳や懇談等で指導経過や評価などを丁寧に説明している。
17	学校は、ホームページやSNS等を充実させ、学校の取組や行事案内など、内外への情報発信を積極的に行っている。
18	教員は、相談しやすく丁寧に対応している。
19	学校は、地域の資源（交流校や地域の人材、公共機関や施設など）を活用して、教育活動に取り組んでいる。
20	学校は、医療や福祉、労働などの関係諸機関と連携を図っている。
21	学校は、いじめ防止に努め、いじめ問題について適切に対応している。

令和４年度 学校評価アンケート報告書

岡山県立東備支援学校

Ⅰ アンケート回収率

回収率：保護者：87.7%（小：95.7%、中：94.7%、高：78.6%）

※令和３年度：86.3%（小：92.3%、中：95.2%、高：78.9%）

教職員：小・中・高・事務職員 100%

Ⅱ 高評価項目

保護者		教職員	
1	⑪ 個人情報管理	1	① 学校教育目標
2	⑯ 教員からの説明	2	⑥ 学習形態の工夫
3	⑫ 危機管理	3	⑧ 学校行事の工夫
4	⑮ 指導計画での課題の明確	3	⑪ 個人情報管理
5	⑤ 体験的学習	5	⑯ 保護者への説明

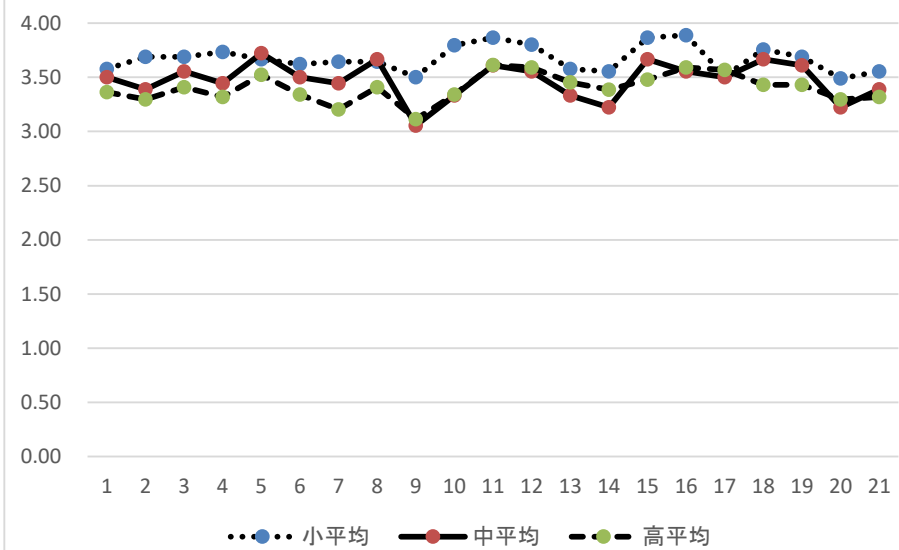
※前年度上位の広報が下がった。

Ⅲ 低評価項目

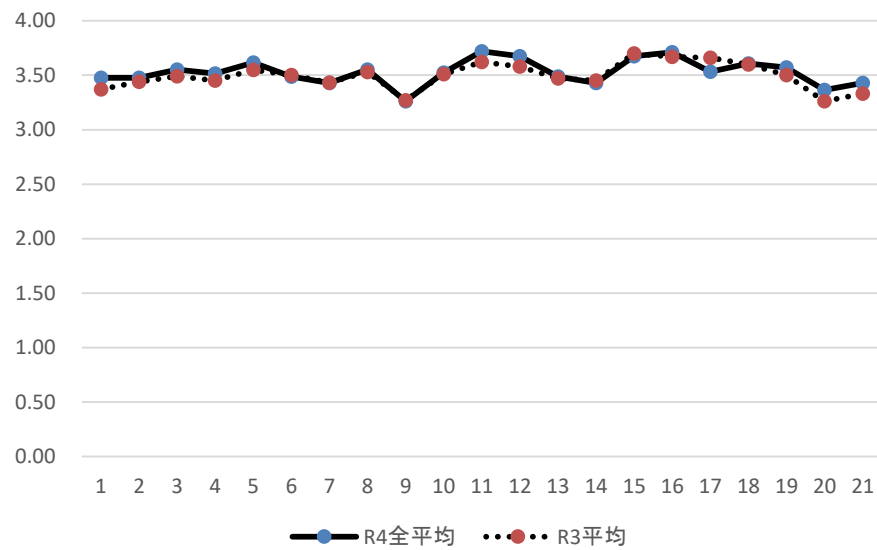
保護者		教職員	
1	⑨進路・福祉の情報提供	1	⑭ 施設・設備
2	⑳ 関係機関との連携	2	⑨ 進路指導・情報
3	⑦ チームで指導支援	3	⑬ 環境整備
3	⑭ 施設・設備	4	⑩ 人権教育
3	㉑ いじめ防止	5	② 教育課程

学校評価のグラフ

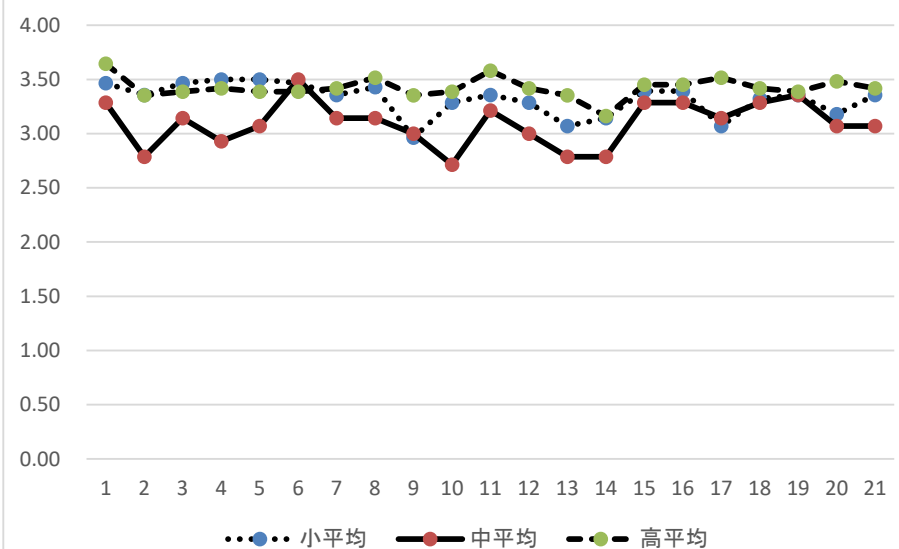
令和4年度学部別保護者評価



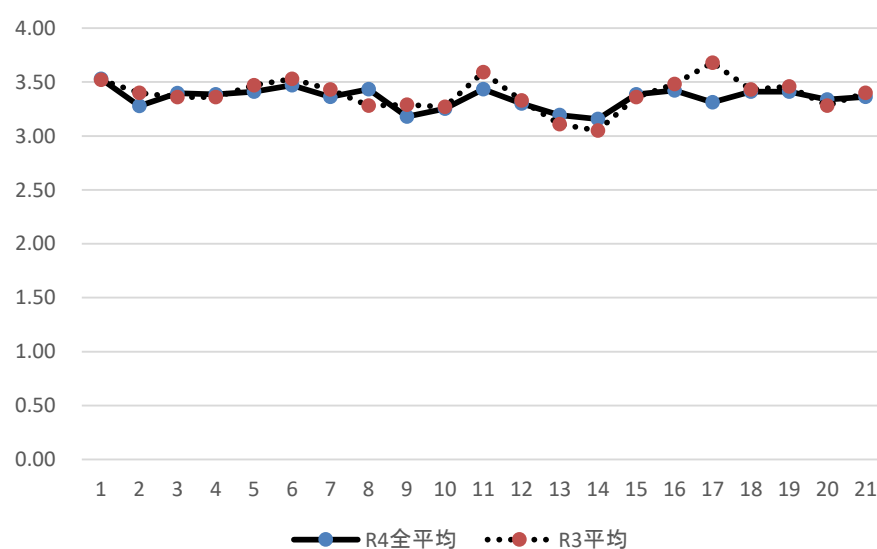
昨年度との保護者評価比較



令和4年度学部別教職員評価



昨年度との教職員評価比較



意見	回答
いつも感謝しています！ 今まで通り頑張って頂きたいです。 今まで通りで大丈夫です。 いつもお世話になりありがとうございます。 いつも丁寧な対応ありがとうございます。 いつもていねいな連絡帳と、何かあったときにすぐ連絡下さりありがとうございます。 いつも熱心にご指導いただきありがとうございます。一人ひとりに合わせたきめ細やかな指導内容で、その子の良い面を伸ばしつつ、苦手なことにもチャレンジさせてもらえるところがあります。 今後も開かれた学校で、地域の一員として子どもたちが伸び伸び学べる場所であって欲しいと思います。よろしくお願いします。 お世話になります。いつも楽しく登校することができていて、とても嬉しく思います。この調子で、元気に意欲的に日々過ごすことができればと思います。これからもよろしくお願いします。 担任の先生をはじめ関わってくださる先生方の本人の特性を理解しようとする姿勢と本人に合わせたきめ細かい支援にいつも感謝しています。おかげさまで、子どもが学校を楽しみに通い、いろんな成長の姿をみせてくれます。先生が変わっても支援が変わらなければいいなと切実に思います。 今年6年生で、はじめて修学旅行に行き、家族以外の方と宿泊を体験しました。とても楽しくて良い思い出になった様で喜んでいました。事前に先生方が色々と調べたり準備して下さり、懇談で心配な事などを相談させていただいたおかげです。 また、当日はお忙しい中、様子をプリントに細かく記入して下さいのおかげで様子をすることもでき、とてもありがたかったです。	保護者の皆様には、日頃から、学校教育にご理解ご協力を賜りありがとうございます。これからも、開かれた学校として、情報提供し、子ども達のニーズに沿った教育を行ってまいります。学校全体としての対応に至らない点があれば、いつでもご相談ください。
先生の何気ない一言で傷付く親御さんもおられます。障害児を育てる親でないと分からない気持ちがあるので、言葉選びは難しいところだと思いますが、わたしたち親の立場になったつもりで子供たちの成長を見守って頂きたいです。	大切なご意見ありがとうございました。お子様の成長を願う保護者の皆様の気持ちに寄り添いながら日々の教育活動を行っていきますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。
コロナと共に入学したので、それまでの学校生活がどのようなものだったか知らないまま数年が経過してしまいました。全てにおいてなかなか思うようにいかないことが多いように思います。 そのような日々の中で感じたことは、やはり直接顔を合わせてたくさん話をしたり聞いたりすることだなということです。少しずつでもそんな場面が増えていけば良いなと願っています。懇談や参観以外にも学校と保護者でたくさん話をすることが出来る機会があると嬉しいなと思います。	積極的なご意見、ありがとうございます。今後、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、学校行事やPTA活動に取り組んでまいります。コミュニティ・スクール福祉班の取組で、何でも相談会や保護者研修会等、学校と保護者の絆を深める取組を充実させています。また、お茶べり(PTA話す会)やPTA研修会等も行っています。積極的にご参加いただけますよう、情報発信していきます。

何年か前は小学部の様子(特に行事事でなく)もよくHP に載っていたように思うのですが。少し減ったのかなと思います。	行事や日常についてお伝えする機会が減ってしまい、申し訳ございませんでした。ホームページのブログやフェイスブックなどSNSの活用が十分できるように研鑽し、児童生徒の取組を皆様にお伝えできるようにして参りたいと思います。
明らかに手が足りていない。	ご心配をおかけしています。コロナ禍ではございますが、非常勤講師等の活用により、日々の欠員にも対応していきたいと思います。
トイレを新しくしてないところはしてほしい。	児童生徒の皆さんには不便な思いをさせています。事務室を通じて、県に改修の要望を出していますが、まだ先のことのようです。校内では、管理棟など他の場所のトイレも使用可能です。
・ 職員の方々に名札を毎日つけてほしいです。生徒や保護者から担任以外にも声をかけやすいように。 ・ 以前、体育館であった保護者会に参加をしましたがとても暑く大人でも耐え難いものでした。生徒にとって真夏や真冬でも運動は大切です。また体温調節を上手く自分では出来ない生徒もいると思われるので、体育館にエアコンを設置してほしいです。他の教室なども無ければ同様に検討してほしいです。 ・ タブレットや SNS に触れることは大切だとは思いますが、個人が学校でどのぐらいの時間タブレットを続けて使用しているのかや、利用目的、使用方法等をもう少し具体的に明確にしていきたいです。	・ ご意見ありがとうございます。授業中は、児童生徒への安全面を考えて名札をつけないことがあります。保護者との懇談時等は、名札を付けて対応いたします。 ・ 保護者会の時は大変暑い思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。猛暑時は活動時間や内容を工夫して体調に気を付けています。厳冬時は防寒着の着用等を行いながら、体調の変化に十分留意して教育活動を行っています。今後もエアコン未設置の教室等への設置について、県へ要望を続けていきます。 ・ ご意見ありがとうございます。学習内容やグループ、生徒の実態によって使用方法に違いがありますが、学びの充実を図るという点では皆、目的は同じです。余暇では、5～10分くらいで時間を決めて使用しています。具体的な使用状況は、ホームページや連絡帳等でお知らせしていきます。
以前連絡帳で、給食を食べません。と、書いてありました。私はどうすればいいのでしょうか？学校に行って食べさせればいいのですか？学校での様子を知らせたかったのかもしれないけれど、私には、食べないのでどうにかしてください。と、とれました。ただ、悩みをふやされて、自分を責めたりもしました。 例えば、「ご飯をたべませんでした。家では食べられていますか？家で食べられているなら、安心です。」など、言い方はあると思います。 先生は連絡帳を書いたら、他の先生にも見てもらうというのはどうでしょうか？ いろんな人の受け取りかたがあるので、担任の先生全員で、連絡帳を共有し、意見をだしあったらいいかな。と思います。 些細な事ですすが、私にとってはいろんな事がかさなり、気になるひとことでした。 保護者は、みんな、子どもの事を考えて、毎日頑張っています。このようなことで、悩みが増える保護者がいなくなることを願います。	非常に辛い思いをさせてしまい、申し訳なく思います。また、改善案のご提案ありがとうございます。この件について、教員間で情報共有し、連絡帳の書き方や、伝え方について確認しました。 連絡帳は、担任や学習グループで一緒に教員が書かせていただくこともあります。 記述内容について、共有という観点でお互いに点検し合えるような教員集団を目指していきます。
コロナで大変な時期ですが卒業後の進路を決める上で沢山の施設見学が必要、もう少し欲しかったと感じます。	事業所訪問をはじめ校外へ出かける行事については、感染症対策のため思うように実施できなかったことをご了承ください。これからも状況に応じ、訪問先の受け入れの都合も伺いながら行っていきたいと考えています。

学部が上がるごとに、アンケートの回収率が低くなっているのが気になりました。懇談の時に回収するとかの工夫がいきますね。 高等部の事業所見学や実習の時の「ふさわしい服装」から程遠い方が多いと感じます。オシャレをしなさい、と言われている訳ではないですが、その場にそぐわない格好を防ぐ策を立てないと恥ずかしいです。	ご提案ありがとうございます。多くの方のご意見が反映されるように回収率が上がる工夫を行いたいと思います。 事業所等への訪問時の服装は、社会常識に照らして失礼のない範囲でと考えています。個々の事例について具体的なことは申し上げにくいのですが、保護者の方には、今後も節度ある判断をお願いいたします。
進路指導について、それぞれの先生方の思いは、とても良く伝わっていて丁寧に対応してくださって有り難く思っています。 しかし、各学年の進路懇談がカタチだけで終わっている様な気がします。 進路の情報提供から実習、きめ細やかな個別の進路指導をしていただける様に宜しくお願い致します。足並み揃える事も大切ですが、障害の程度、希望する進路先はそれぞれに違います。特別扱いという事ではなくその子に合った対応を早い段階からして頂ければと思います。コロナ禍でマイナスからのスタートだった学年については尚更です。 経験豊富な先生には後任の先生をしっかり育てて頂ければと思います。宜しくお願い致します。	時期ごとの進路懇談については、確認しておかなければならない基本的な事項全般を説明しております。その上で、一人一人それぞれの事情もあり、個別にお話しすることもあります。必要に応じて、改めてのお話やお電話等での連絡などをさせていただいています。本人・保護者の方のお気持ちも伺いながら丁寧な対応を心掛けたいと思います。 進路指導については、クラス担任だけでなく、学年・学部でも共通理解の上で当たりたいと考えています。その中で、教職員間で共有できるものはしっかり共有しながら、東備支援学校としての指導の質を高めたいと思います。また、教職員個々の研修・研鑽も怠らないようにしたいと考えています。